

サマーセミナー2023

「若手の議論が活性化する、新たな研究会を目指して」

<http://www.tc-iaip.org/ss/2023/>

主 催：(公社)精密工学会 画像応用技術専門委員会
共 催：(一社)映像情報メディア学会 メディア工学研究会

企画委員会：秋月秀一(中京大学：幹事)，金子直史(東京電機大学：幹事)，佐藤惇哉(岐阜大学：幹事)，多田昌裕(近畿大学：幹事)，菅野純一(ヴィスコ・テクノロジーズ)，森野比佐夫(ファースト)，青木 義満(慶應義塾大学)，入部百合絵(愛知県立大学)，東海彰吾(福井大学)，村松正吾(新潟大学)，渡邊修(拓殖大学)，奥水大和(中京大/YICソリューション：アドバイザー) 飛谷謙介(長崎県立大：アドバイザー)，村上和人(愛知県立大学：アドバイザー)

趣 旨：

サマーセミナーは、大学・学生・研究機関・企業等の交流と、画像処理技術に関する勉強・討論の場の提供を目的に毎年開催場所を変えながら実施してきました。32回目の開催、かつ、公益社団法人 精密工学会 画像応用技術専門委員会と一般社団法人 映像情報メディア学会 メディア工学研究会との共催が20年目となる今回は、4年ぶりに対面方式での実施を復活させます。

節目の年となる今年度は、研究を始めたばかりの学生や企業の研究者が「発表したい!」「参加したい!」と思うような、今の若手研究者の気質にあった対面議論の場を提供する仕組みを作りたいという思いから、企画内容を刷新することにいたしました。発表者をご自身の研究に対して多くの質問・コメントを持ち帰ることができ、かつ、他人の発表に対して臆せず意見する「質問力」を鍛えられることが特長です。

具体的には、次の工夫を取り入れます。

- ・少数グループでの発表を実施する。

少人数で研究発表を行うことで自然と議論が行われる空気感を醸成します。さらに、各グループに司会役として専門の委員をつけ、議論の活性化を促進します。

- ・議論に参加すること自体を評価する仕組みを導入する。

発表者にとって今後の研究活動の参考になるような有益なコメント・質問がなされた場合に、これを評価する(選賞に考慮する)仕組みを導入します。

皆様の積極的な御参加・御発表をお願い申し上げます。

日 時：2023年8月28日(月)～29日(火) ※発表件数により、一日開催となる場合もあります。

プログラム内容：

若葉研究者の集い：研究発表，ディスカッション

チュートリアルセッション：

講演題目 「画像を用いた環境のセマンティックモデリング」

講演者 伊東 聖矢 氏(情報通信研究機構)

参 加 費：一般：10,000円
学生：8,000円
懇親会：1,000円

申 込 締 切：発表申込 ~~2022年7月7日(金)~~ 8月1日(月)
原稿提出 2022年8月7日(月)
参加申込 ~~2022年7月14日(金)~~ 8月10日(木)

申 込 方 法：WEBからお申し込みください。

URL：<http://www.tc-iaip.org/ss/2023/>

受理メールが届かない場合は下記までお問い合わせ下さい。

連 絡 先：E-mail: summer2023@tc-iaip.org

公益社団法人 精密工学会 画像応用技術専門委員会 事務局「サマーセミナー2023」係